安全な暮らしのお手伝い

海老名警察署来月1日に始動

防犯・交通安全の強化のため、以前から設置が強く望まれていた海老名警察署が5月1日（火）に開署し、警察署業務が始まります。また、同日海老名市交通安全協会も海老名消防署前に事務所を設けて業務を開始します。

警察署の正面玄関

海老名警察署の所在地は大谷2番地の1（〒243－0411）。市役所東側です。建物は鉄筋コンクリート造、4階建て（敷地面積約3360平方㍍、延べ床面積は約3610平方㍍）。電話番号は☎232・0110です。管轄区域は市全域となります。

同警察署には警察官、警察職員およそ130人を配置します。特長は、住民相談係を設置して、年々増加する警察関連の相談に対応できる体制をとる点です（4月から県内全警察署に設置）。ストーカー問題などについて、担当者が専用の相談室などで応じます。

同警察署準備室長の佐藤孝幸氏は、「市民のみなさんの安全で平穏な暮らしのお手伝いができるように、開署初日からスムーズに業務を行えるよう準備を進めています」と話しています。

なお、4月30日までに座間警察署に申請・届け出をした更新運転免許証、その他証明書・許可証などの交付は、座間警察署で行います。これらの許可証、証明書などを海老名警察署で受領することはできませんので、ご注意ください。

各課で取り扱う主な業務は次のとおりです。

◆警務課（1階）
○盗難、遺失物などの各種証明
○警察官、警察職員などの募集・採用
○警察関連の各種相談
◆会計課（1階）
○遺失物、拾得物の受理
◆地域課（1階）
○交番、パトカーなどの勤務を通じて地域の安全を確保するための警察全般の業務
◆生活安全課（2階）
○少年問題
○風俗関係
○ストーカー関係
○覚せい剤など薬物関係
◆刑事課（2階）
○盗難事件関係
○暴行、傷害事件関係
○暴力団関係

交通関係は1・2階で
◆交通課（1・2階）
○交通総務（1階）…運転免許証、車庫証明、道路使用、交通安全指導・安全教育、交通規制など
○交通事故・指導（2階）…交通事故、交通指導取り締まりなど
◆警備課（3階）
○集会許可申請
○災害などの警備

このほか、4階に柔・剣道場、講堂などの施設があります。

問　4月30日まで＝座間警察署内海老名警察署準備室（☎256・0110）、5月1日以降＝海老名警察署（☎232・0110）。

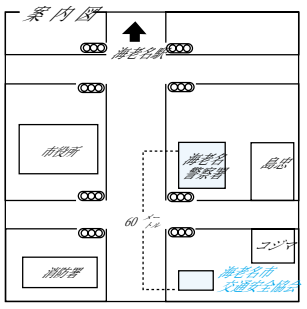
特長は住民相談の対応
ストーカー問題など担当者専用で

（右）1階に設けられた庁舎の案内版
（下）1階正面フロアにある車庫証明、道路使用許可などの受付窓口風景

市交通安全協会も移転

海老名警察署の開署に伴って、環境保全課内にある海老名市交通安全協会の事務所が移転します。所在地は大谷9番地の5で、海老名消防署の東側、海老名警察署から南に60㍍の場所です（下の地図参照）。

新事務所での業務は5月1日（火）から。なお、従来の交通安全活動業務に加え、チャイルドシート着用の義務化に合わせて、乳児用チャイルドシートへの奨励金支給事業も実施します。



問　4月30日まで＝環境保全課（内538）、5月1日から＝同協会（☎232・3355）。

ゆとりと活力のあるまちえびな集大成

総合計画書とデータ集刊行

2000年度版

市では、今年度スタートした第三次総合計画後期基本計画に合わせて、総合計画後期基本計画書、同実施計画書と海老名市データ集・2000年度を刊行しました。

●後期基本計画書

後期基本計画書は、今年度から平成22年度までに市が将来都市像「ゆとりと活力のあるまちえびな」の実現に向けて取り組むべき施策を網羅したものです。基本方向として「ハードからソフトへの転換」をあげ、特に重点をおくべき施策として、6つの主要プロジェクト（環境、福祉、市民参加、教育、情報化、えびなの顔の形成）を設定しています。（A4判240ページ）

●同実施計画書

同実施計画書は、基本計画のうち、今年度から平成15年度までの3年間で実施するべき具体的な事業を盛り込んでいます。前記の6つの主要プロジェクトを重点的に取り上げていて、市民提案を積極的に取り入れた内容となっています。事業説明には、抽象的な表現を避け、目標値を定めるなど具体的な表示に努めました。（A4判220ページ）

●データ集

データ集は、人口や土地の利用状況、予算の推移など、基礎的情報をまとめたものです。

また、個々の計画の簡単な説明や、用語説明なども記載しています。市の施策を市民参加のもとで進めていくためには、市と市民が情報を共有することが不可欠であることから作成したものです。（A4判100ページ）

●地下売店で有料頒布

これらの冊子は市内各公共施設で閲覧できるほか、市役所地下売店で有料頒布します。価格は後期基本計画書1700円、実施計画書300円、データ集800円。

なお、基本計画のダイジェスト版は、企画課で無料頒布しています。また5月1日からは市のホームページにその概要を掲載しますのでご利用ください（アドレスは1面右上参照）。

問　企画課（内283）。

●ボックスティッシュ「おかえりなさい」を作成

市では、資源として市内で回収した牛乳パックを原料に、オリジナルブランドのボックスティッシュ「おかえりなさい」を作成しました。

ボックスティッシュ1箱を作成するためには牛乳パックおよそ10枚が必要です。平成11年度に回収された牛乳パックはおよそ15㌧。これが、ごみ減量と森林資源の保護のため、ティッシュに生まれ変わって帰ってきたという意味を込めて「おかえりなさい」と名づけられました。

今回は1万箱を作成。リサイクル商品の利用拡大を目的に、市主催の行事などで景品として配布していく予定です。

問　資源対策課（内541）。

牛乳パックで生まれ変わったティッシュ